



日本の子どもたちは、

それに日本の大人たちは、とても
子どもをかわいがっている。

世界で一番かわいい

今から100年以上も前、幕末の

頃、たくさんの中華人が日本に来ました。彼らは本国に戻ると、書物に日本のこと記しました。不思議なことにどの書物も共通して書かれていたことがあつたそうです。

最近、目を通した本の中にあつた文章です。幕末、諸外国から

戻って書物に記したのは、心に残っているお話しがあります。

日本の中学生の心の中を表したものです。



◆ 「がんばったね」の一言 ◆

若い頃に聴いた講演会で今でも心に残っているお話しがあります。それは、ある中学生の

文章です。幕末、諸外国から日本に来た外国人が本国に帰つて書物に記したのは、心に残っているお話しがあります。それは、ある中学生の心の中を表したものです。

テストで頑張つて80点だった

「褒めてもうらえるかな」と期待して

帰り、すぐにテストを見せた

でも、返ってきたことばは

「もっと頑張れ!」

生まれてくるのでしょうか。ただ

ますか?高い位や武器を求めて

生まれてくるのでしょうか。ただ

ひたすら抱きしめでもらいたい、

「今度はきっと褒めてもうらえるな」

なのに、返ってきたことばは

「まだ頑張れる!」

この文章を読む度に、似たようなことをしていたわが子の子育てを振り返って反省しています。以下、先の本の中からの引用です。

